

# 業務部速報

No. 41

発行 15. 2. 6

JR東労組 業務部

## 申1号 第30回定期大会発言に基づく申し入れ団体交渉 2回目

### 第6項 被災線区の鉄路による復旧に向けた進捗状況を明らかにすること。

復旧工事の現状と進捗状況

- 【常磐線】 広野駅～竜田駅 2014年6月1日再開  
相馬駅～浜吉田駅 2017年春再開
  - 【仙石線】 高城町駅～陸前小野駅 2015年5月30日再開
  - 【石巻線】 浦宿駅～女川駅 2015年3月21日再開
  - 【気仙沼線】【大船渡線】 BRTで仮復旧
  - 【山田線】 三陸鉄道に移管することがおおむね合意
- 《今後、JRとしてすべきこと》

- ・利用者の促進や観光誘致などで、地域の活性化を行う。
- ・レール、枕木交換、車両の無償譲渡を行う。

- 【仙石東北ライン】 塩釜駅～高城町駅 2015年5月30日新規運転  
仙台駅～石巻駅は、東北線ルートと仙石線ルートで運転を実施  
メリットは、仙台駅を拠点とした交通網の整備

### 改めて、鉄路による復旧を強く要請！！

### 第8項 鉄道車両製造をはじめとする海外事業の将来展望を明らかにすること。

現状

タイ「パープルラインへの納入」2016年開業に向けて進行している。

イギリス高速鉄道（HS2）の、コンサルタンツ終了。在来線も進めている。

今後の課題

J-TREC 新津事業所の工程管理など改善に向けて連携を密にしていく。

Sustina(サスティナ)ブランドをアピールし、国内外の鉄道会社に売り込む。

### 受注の現状を車両製造を担う組合員に周知する事を要請！！

### 第9項 仕事と育児・介護を両立するために、ワークライフバランスの観点から育児・介護勤務Aの作業ダイヤ及び乗務員行路を次期ダイヤ改正までに整備すること。また、育児・介護勤務A・Bを取得できる職場環境を確立すること。

組合

育児・介護勤務（行路）が少ない。職場で取得しやすい環境をつくるべきだ。

女性組合員が増加の中で、現状把握し、制度の検証を求めていく。

会社

育児・介護勤務者を含めた適正な要員配置し、休日出勤を過度に発生させない。ヒヤリングやセミナー等で声を聞いていく。

確事項

### 実態に合わない制度の改正に向け、検証しよう！！

ダイヤ改正のタイミングでなくても、職場の現実にあわせて必要な時に作成する。

### 第10項 グループ会社に対する業務委託費を増額し、安全やサービスレベルを向上できる労働条件・労働環境をJR本体が責任を持って確立すること。

《業務委託費の考え方》受注する側と発注する側の議論を行い、適正な水準の契約という認識である

会社  
確事項

- ・鉄道事業の主体は、JR本体である。
- ・業務委託先の安全とサービスレベルが低下するのであれば、JR本体が責任を持って改善を求めつつ、レベル向上に向け努力を行う。

### グループ会社の安全や労働条件改善に向け、今後も議論することを確認！！